

第 3 回牧之原市津波防災事業化策定委員会について

津波から市民の命と暮らしを守る津波災害対策事業を推進するため、学識経験者、地区代表者などで構成する「津波防災事業化策定委員会」の第 3 回目の会議を開催します。

1 日時

平成 25 年 12 月 17 日（火） 午後 2 時

2 場所

牧之原市役所榛原庁舎 4 階会議室

3 策定委員会委員

- (1) 有識者 静岡大防災総合センター副センター長・教授 牛山 素行 氏
- (2) 県職員 静岡県地震防災センター長 小林佐登志 氏
静岡県中部危機管理局技監 藤田 安志 氏
- (3) 地区長 細江・川崎・片浜・相良・地頭方地区の地区長
- (4) 自主防 細江・川崎・片浜・相良・地頭方地区の自主防災関係者（各 1 人）
- (5) 市職員 部長職 11 人

4 協議事項

前回の委員会で協議した避難施設などの整備基準や補助金要綱などに基づき、市内沿岸部 5 地区では、9 月から 11 月の間に「地区津波防災まちづくり推進委員会」を組織し、地区ごとの津波防災に関する事業計画について検討、策定しました。

今回、各地区の事業計画を踏まえた市全体計画について協議します。

- (1) 各地区津波防災事業計画について
- (2) 津波ハザードマップ（案）について
- (3) 沿岸防潮堤の整備について

5 今後の方針

市では、策定委員会での協議結果を基に、「牧之原市津波防災戦略プラン」を年度内に策定し、緊急性の高い事業から順次実施していきます。

6 その他

策定委員会委員の牛山教授による防災講演会を開催します。

- (1) 日時 12 月 17 日（火）午後 7 時から
- (2) 会場 相良総合センター い～ら
- (3) 講師 静岡大防災総合センター副センター長・教授 牛山 素行 氏

防災講演会

入場無料

・
申込不要

いざというとき

どうしますか？



とき 平成25年12月17日(火)

19:00～(開場18:30)

ところ 牧之原市相良総合センター「い～ら」
牧之原市須々木140番地 (0548-52-5544)

演題 「地域を知り、防災を考える」

～豪雨災害や津波災害に関する避難や防災上の基本的な考え方～

講師 静岡大学防災総合センター
副センター長 牛山素行 教授



プロフィール

・岩手県立大学准教授などを経て、現在は静岡大学防災総合センター教授を務める。

・専門分野として、自然災害科学および災害情報学、豪雨災害、津波災害を中心に、全国各地の災害時の現地調査に取り組み、災害情報の利活用や避難行動などの調査研究を行っている。

現在、牧之原市津波防災事業化策定委員を務める。

主催： 牧之原市・牧之原市津波防災事業化策定委員会

問合わせ： 牧之原市防災課

0548-23-0056